

広報

よもぎた

内容

- 村民祭から……………2～3
- 保健コーナー……………4
- 川柳北緯41°/蓬田村職員募集……………5
- 各課からお知らせ……………6
- みつけた/行事予定……………7
- けっばる蓬田人/戸籍の窓口……………8

No.242



(11/29子ども会ニュースポーツ記録会)

これがバンブーダンス 楽しいぞ！

「海に出て木枯帰るところなし」この三月他界した山口誓子の代表句。木枯は初冬に吹く強い風。木を吹き枯らすことから来ており、枝を鳴らし、葉を吹きとばし、いよいよ冬の到来を感じさせる。この句、一見風の墓場をよんだスケールの大きな自然風詠のようであるが、「木枯は陸を離れ、海の彼方を指して出て行ってしまった。もはや還ってくることはない。かの片道特攻隊に劣らぬくらい哀れである」昭和十九年作と自解がついている。南海に散った特攻の若者たちへの追悼句でもあった。

今年を終戦記念日五十回目新年は五十周年になる。どうやら、水平線に消えたのは若者だけではなく、昭和という時代そのものもメルトダウン（炉心溶解）したようだ。

師走、春待月、梅初月、親子月、暮古月、栄月、三冬月と月の異名にある。

12月

1994

第14回

テーマ

みつめよう今、そして未来

にぎわった

村民祭

サブテーマ

21世紀に向けて



大勢のみなさんが会場を訪れました



りんごに蓬田村民祭の文字が見えますか？



ズラ〜と、展示コーナー

文化展・産業展では

文化展と産業展は五日、午前十時から公開され、パネルで仕切られた各コーナーには会場狭しと沢山の作品が展示され訪れたみなさんは、食い入るように見っていました。村農業協同組合主催の農産物共進会には、桃太郎トマト、ネギ、大根の他いろんな農産

ホタテ貝焼きは食べ放題！



物が出品されました。六日は、午前八時三十分から始まり、前庭で漁業協同組合がホタテの貝焼きの食べ放題や魚介類を格安で販売。商工会のスタンプ会がスタンプ交換会を行い、入り口脇では、農業青年経営者協議会が、キヤベツやニンジン、ゴボウ等、野菜の即売会を行い、開始と同時に大勢詰め掛け大盛況でした。



賑わうアトラクション会場



初参加、カニタ広域消防署員の救急法実技

午後十二時三十分から開会式が行われ、坂本祐一運営委

アトラクションでは

小コーナーでは、母親クラブが、昔懐かしいクジ引きやフランクフルトの販売。子供会コーナーでは綿アメとヨーヨーの販売。また、商工婦人部や農協婦人部その他、各地区の生活改善グループが、しとぎ餅や飯寿司の販売、ミニトマトの漬物、ジャム、よ

うかん等の試食を提供し、訪れたみなさんはそれぞれの味覚を楽しみました。

今回は会場がトレーニングセンター一カ所となり、スタッフは展示場のかたづけと同時にアトラクション会場設置と大変でしたが、参加者にとっては二会場と違って全部の催しを楽しむことができ好評でした。

員長、八戸良次郎村長があいさつを述べました。

アトラクションでは、木戸流と石川流の合同手踊り発表会があり、子供から大人まで入れ代わり立ち代わりの見事な手踊りに盛大な拍手を贈りました。津軽伝統金多豆蔵人形劇では笑いあり涙ありで会場を沸かせました。極真カラテの演武と試割では、カワラ十五枚を頭で割ったり、足で蹴ってのバット折り等で驚きの声がかれました。最後のカラオケ大会では十二人が自慢の喉を披露し大賞には久慈優子（広瀬）さんが選ばれました。

盛況でした

蓬田村民号

小安峡の旅



蓬田駅長
平尾洋介さん

十一月二日～三日と「秋田ふるさと村と小安峡の旅」と銘打って行なわれたイベント列車ケンジ号で実施した村民号に、八十余名の人々が参加しました。

晩秋のみちのく路を列車は一路、岩手県一の関へ。天候にも恵まれ小安峡、貌鼻溪の紅葉の美しさに感嘆の声も聞かれました。

又、秋田ふるさと村も館内にはいろいろな見学場所があり時のたつのを忘れさせました。宴会場ではカラオケあり、踊りあり、又、帰りの列車の中でもクイズや素晴らしい余興？があり盛大な二日間の旅でした。

村長さんをはじめ集客にご協力下さいました関係者の皆様方に対して深く御礼申し上げます。ありがとうございます。

更年期障害なんかこわくない これからは女盛りだ!!

冬でもないのに急に寒くなったり、かと思えば汗をかく程暑くなってみたりと50歳前後のお母さん方からよく相談を受けます。女性なら誰もがとる道と覚悟はしていても、実際、自分自身に訪れると不安やゆううつな気分になるものです。今回は更年期障害について考えてみましょう。

更年期の時期は…

一般的には閉経の前後10年くらいの時期で、だいたい50歳前後の10年くらいでしょう。

更年期障害 なぜおこる?

原因は大きくわけて2つあります。

★①最大の原因は、卵胞ホルモンの激減によるものです。

閉経すると卵巣からほとんど卵胞ホルモンがでなくなり、かわりに副腎ホルモンが働くようになります。この移行がうまくいかない人にいろいろな症状がでてくるのです。この卵胞ホルモンは、肝臓でつくられる善玉コレステロールを増やし、悪玉コレステロールを減らす働きをしたり、ホルモンがコレステロールでできているので、肝臓の悪い人は20代、30代でも更年期障害がでたり、男性でも乳房がふくらんでくることがあります。

★②2つめの原因は生活環境の変化です。

閉経前後の時期は、夫の定年・老後の生活問題・子供の結婚・身内や友だちの病氣・死亡など変化が多いときです。

更年期障害 の症状

この変化に対して精神的にプレッシャーを感じる人は、症状が強く出てきたり、又プレッシャーを感じない人は比較的軽くすむなど症状も変わってきます。

不定愁訴といわれるたくさん症状があります。

症状を感じない 人もいる

のぼせ・ほてり・どろき・多汗・冷え・頭痛・腹痛・腰痛・めまい・肩こり・高血圧・耳なり・便秘・下痢・頻尿・イライラ・だるい・人中出现たくない他いろいろです。そのため感情のきふくが激しくなったり、2つ以上の症状をあわせもったりしていることが多いのです。

忙しいにまぎれてしまったり、気分転換のうまい人、気の強い人などは症状を感じない人も多いようです。これは個人差があって、軽くてすむ人と、長期間に渡ってつらい思いをするなど重症の人もあります。重症の人には治療を行います。症状を軽くしてやること

更年期にかかり やすい病氣

卵胞ホルモンの減少で、骨密度が低下する（骨からカルシウムがどんどんぬけて骨がもろくなる）や、動脈硬化（悪玉コレステロールが増える）をおこしやすくなります。

更年期障害 の治療

I、日常生活面

- ①目の前にあるものに熱中しない（夜はテレビで大笑いも気分転換になる）。
- ②なやみは相談する（特に口のかたい人に相談する）。
- ③何事も、やらなければならぬ事はさっさとやっつけてしまおう、気分の悪いことを忘れてしまえる。
- ④一人ぼっちにならない。悪い方に考えてしまふ。
- ⑤だれかとつきあう。外出も気分転換になる。
- ⑥人をうらやまない。
- ⑦悩んでいることを自覚する（原因を自分で知る）。
- ⑧他の病氣のこともあるので

よくなるらない時やますます悪くなった時は病院受診する。

II、ホルモン補充療法

以前は子宮ガンの発生が心配されていましたが、現在の新しい治療法は副作用の心配がないとされています。ホルモン療法は、骨そしょう症の治療にも使われている為安全な治療法といわれていますが、できない人もあります。乳がん・子宮がん・子宮筋腫・乳腺症・閉経後の出血・血栓症・肝臓病・高血圧症・胆石症の人は、症状を悪化させる場合がありますので、ホルモン療法をしない方がよいでしょう。

※平成6年度の各検診を受けることができなかった人のために最後の検診です!

- ▶平成7年1月5日：総合健診
- ▶平成7年1月26日：子宮癌・乳癌検診

12月20日から

蓬田村職員の募集受付します

1 募集人員及び応募条件等

①職種及び採用人員

初級一般職員 一名

②勤務場所

蓬田村役場及び出先機関

③応募資格

・高校卒業と同程度の資格を有する者(平成7年3月卒業見込みの者を含む)

・短大卒業と同程度の資格を有する者(平成7年3月卒業見込みの者を含む)

・大学卒業と同程度の資格を有する者(平成7年3月卒業見込みの者を含む)

※昭和41年4月2日から昭和52年4月1日までに生まれた者(性別は問わない)

※禁治産者及び準禁治産者は受験できません。

※禁固以上の刑に処せられ、その執行が終るまで、またはその執行を受けることがなくなるまで受験できません

ん。

2 願書受付期間及び場所

①受付期間

平成6年12月20日(火)から平成7年1月10日(火)まで

(時間：平日で午前8時30分から午後4時30分まで)

②場所

蓬田村役場総務課

▼第一次試験(教養試験・事務適性検査)

①試験日

平成7年2月5日(日)

②試験会場

後日連絡します。

③試験方法

青森県町村会に試験を委託し、同会の職員により行います。

▼第二次試験(面接・作文)

第一次試験に合格した者に日時及び場所を通知します。

4 応募書類

①受験願書 一通(用紙は役場総務課に備え付けてあります。)

②履歴書 一通(市販のもの、自筆、写真添付)

③最終学校卒業証明書又は卒業証書の写し 一通

④最終学校の成績証明書 一通

⑤健康診断書 一通

⑥身上申告書 一通(用紙は蓬田村役場に備え付けてあります。)

⑦住民票謄本又は戸籍謄本 一通

※応募書類は平成7年1月10日(火)までに提出して下さい。

5 採用年月日

平成7年4月1日(予定)



村建設振興会へ

感謝状!

左が中島聰小学校長、右が下山嘉正会長

蓬田小学校(中島聰校長)は、グラウンド西側に旗のポールを新設し寄贈してくれた村建設振興会(下山嘉正会長)へ、十月三十日(日)小学校学芸発表会の席上、感謝状を贈りました。
寄贈されたポールは高さ十二メートルで九月に完成しました。
建設振興会では老朽化したポールの取り壊しから新しいポールの設置まで一連の工事をしてくれました。



寄贈され新設された旗のポール



老夫婦
駅弁を
弁当に
弁当の

駅弁食べて
食べて楽しむ
願いも詰めて
蓋を開けたら
旅気分
汽車の旅
送り出す
ママの顔

絹枝
久子
重彦
年栄

お弁当
弁当が
朝寝坊
遠足の

色とりカローリ
天気予報を
弁当代を
弁当背なで

母の腕
聞きにくる
先に出す
はしゃいでる

咲子
文子
えつ子
勝子

今年も早いもので年の暮れ。良い年でしたか?。来年に向かつて大きく夢を膨らませよう。



お知らせ

蓬田村住宅災害見舞金について

「火の始末は、家族みんなで気をつけよう。」
今年度に入ってから村では四件の火災が発生しました。火災にあわれた皆様には心からお見舞い申し上げます。村では、平成五年度から全労済青森県本部と契約し、村の全世帯（借家、公営住宅等も含む）に一口（七〇円）の掛金で全焼の時は十万円の見舞金で全焼の時は十万円の見舞金制度をつくりました。災害には、村民一人一人が十分気をつけるとともに、万一災害にあわれた時は、別表のように見舞金が支給されますので役場総務課まで届けて下さるようお願いいたします。これから「火」を使用する機会が多くなっていますが、家族みんなで地域ぐるみで災害にあわないようにしましょう。

住宅災害見舞金の内容

区分	見舞金	ランク	
火災等	全焼・壊全 (焼破割合) 70%以上	100,000円 1	
	50%以上	90,000円 2	
	半焼・壊半 30%以上	70,000円 3	
	20%以上	50,000円 4	
	一部焼 10%以上	30,000円 5	
	一部損害 5%以上	20,000円 6	
	5%未満	5,000円以内 7	
自然	全壊・失流 (損壊割合) 70%以上	30,000円 A	
	半壊 20%以上	15,000円 B	
	一部壊 損害額が100万円をこえる場合	3,000円 C	
	損害額が20万円をこえ100万円以下の場合	1,000円 D	
災害	床上浸水 全50床面以上	50cm以上	15,000円以内 E
		100~150未満	10,000円以内 F
		70~100未満	7,000円以内 G
		40~70未満	5,000円以内 H
		40未満	3,000円 I
	50%未満	100以上	3,000円 J
		100未満	1,000円 K

運転免許センター移転

青森市新城の青森自動車運転免許試験場が三内丸山に青森県運転免許センターとして移転します。
業務開始日
十二月十二日(月)

場所
青森市大字三内字丸山一九八番地四
☎〇一七七一八二一〇〇八一

業務内容
現在行なっている、免許の更新、免許試験、免許の停止等運転管理課、運転免許課の業務すべて

その他
青森県運転免許センターには、運転管理課（改正後は運転免許管理課）、運転免許課（改正後は運転免許試験課）及び交通機動隊のほか外郭団体の青森県交通安全協会（講習指導所を含む）、指定自動車教習所協会、青森交通安全協会、安全運転管理者協会、自動車安全運転センター・青森県事務所も入ります。

※二輪運転免許試験は冬期間積雪や路面凍結等により技能試験実施基準の課題設定が困難となるため中止します。

村簡易スキー場開設について

いよいよスキーシーズン到来。スキーヤーにとっては待ちに待った季節です。村簡易スキー場は次のとおり開設しますので、スキー場でのマナーを守り安全なスキーを楽しみましょう。

開設期間
平成六年十二月二十四日から平成七年三月二十二日まで

開設時間
小・中学校冬季休業中は十二月三十一日・元旦を除く毎日午前九時から午後四時三十分まで。小・中学校冬季休業以降はナイターと土・日曜日のみ開設します。

ナイター
火・木・土曜日で午後五時から午後八時三十分まで（土曜日は午後九時まで）

区分	大人	子供
半日券	二五〇円	一〇〇円
シーズン券	二、五七〇円	一、〇三〇円

問い合わせ先
村教育委員会 社会教育課
☎二七二二二一一

国民年金の加入手続きをしましょう



国民年金は、国が責任を持って運営している公的年金制度で、二十歳以上六十歳未満の人であれば誰でもが加入しなければなりません。

国民年金は老後はもちろん、病気や不慮の事故で体が自由になつたとき、一家の働き手を失ったときなどにも年金を支給して、本人や家族の生活を支えてくれる制度です。

二十歳を迎えたばかりのみなさんは、「年金」と聞いてもまだピンとこないかもしれませんが、しかし、「老後」は誰にでも確実に来るものです。長い人生には、病気や不慮の事故による障害、配偶者の死亡によって収入を失うなど、つねに不安がつきまといまいます。「年金」は世代と世代の助け

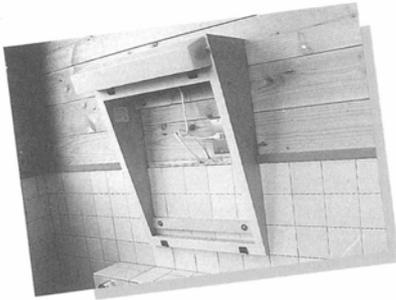
▼寺道	阿弥陀川字汐千43の16
▼阿弥陀川道	蓬田字汐越130の6
▼八幡宮	蓬田字汐越811
▼武福	蓬田字汐越78の12
▼佐々木	蓬田字汐越84の2
▼郷沢	郷沢字浜田215
▼稲荷	郷沢字浜田78の2
▼玉松台	郷沢字浜田136の59
▼中流	瀬辺地字山田37の12

平成六年十二月から平成七年三月まで次の踏切が車両通行止めとなりますのでお知らせします。

降雪期の踏切車両 通行止めについて 〔建設課〕

合いの制度です。あなたが納める保険料が、いま年金を受けている人たちを支え、将来あなたが年をとったり、体が不自由になったときなどには、そのときの若い世代があなたを支えてくれるのです。

また、老齢基礎年金は、国民年金の保険料を二十歳から六十歳まで40年間すべて納めて満額の年金が受けられます。二十歳になったら、すぐに住所地の市町村役場で加入の手続きをしてください。



5月に玉松海水浴場にオープンしたトイレ兼シャワー室、名称「はまなす1号館」の身障者用トイレの鏡が、残念な事に心ない人に持ち去られました。

「はまなす1号館」のお陰で夏は大勢の海水浴客で賑わい、また、国道を走るドライバーにも利用され大変喜ばれています。

みんなで「公共の施設を大切にしよう！」と声を大に呼び掛けましょう。

みつけた 82

「家庭の味」を商品に——第3回

あなたのまちの漬物大集合

開催期日 平成7年1月16日(月、振替休日)
会場 青森市文化会館5階大会議室
当日 漬物の試食、審査発表、表彰の他楽しい催し物が開かれます。

12月行事予定表													日	曜	行	事	担		
28	26	24	21	19	18	15	14	13	12	7	6	5	4						
水	月	土	水	月	日	木	水	火	月	水	火	月	日						
陶芸教室 9時	書道教室 13時30分	スキー場開設	陶芸教室 9時	書道教室 13時30分	草木染教室 9時30分	健康講座 9時	陶芸教室 9時	乳児検診 13時	書道教室 13時30分	乳児育児教室 9時	陶芸教室 9時	母親教室 9時	人権相談 10時	書道教室 13時30分	中央公民館開館				
中央公民館	中央公民館	社会教育課	中央公民館	中央公民館	中央公民館	民生課	中央公民館	民生課	中央公民館	民生課	中央公民館	民生課	民生課	中央公民館	中央公民館				

けつばる蓬田人 ⑦

ふなふな蓬田人

京葉プラントエンジニアリング(株)

大川 伸 治さん



一緒に写っているのはお兄さん(広瀬)のお子さんと、甥の純平君と姪の千景ちゃんです。

自宅に帰ると一通の分厚い郵便物。しかもずっしりと重い。差出人が蓬田村役場!中を見るとなんと過去一年分の「広報よもぎた」と突然の原稿の依頼。さては、兄貴(役

場勤務)の仕業ではと思いつつ……。蓬田村の皆様、こんにちは。早いもので、私が故郷蓬田村を後にして、十余年が過ぎました。現在は、千葉県市川

市にある京葉ガス(株)グループの京葉プラントエンジニアリング(株)で、プラントの設計に従事しております。

さて、ここで仕事の話をしても面白味に欠けるので、近況をお知らせします。昨年十二月に結婚し、暮れには二人揃って帰省し、初めての正月を迎えました。そして今年十月には、待望の長女が誕生しました。今までの自分中心の生活から一転して、子供中心の生活に変わり、また会社からまっすぐ家に戻り、子守りと風呂の準備をし、夜泣きに

起こされ眠い目をこすりながら再び会社に出勤するという様な状態です。子供が産まれた喜びもつかの間、育児に仕事に奮闘しています。当分は故郷に帰れそうもありません。

できれば来年のねぶた祭りには、親子三人で帰りたいと思っています。最後に蓬田村の益々の発展と皆様の御健勝と御多幸をお祈り申し上げます。



大川さん待望の長女、未来ちゃんです。かわいいですね。

メモ

▶現住所/〒262 千葉県千葉市花見川区朝日ヶ丘3349-58 サンハイツ朝日ヶ丘205/ ☎043-273-0466 ▶生年月日/昭和37年1月10日 ▶出身/広瀬/チエ氏二男 ▶家族構成/妻・加代子・長女・未来 ▶好きなもの/釣り・お酒 ▶経歴/八戸高専卒(昭和57年3月)/京葉プラントエンジニアリング(株)入社(昭和57年4月)~現在に至る。

戸籍の窓



人口と世帯数

(10月31日現在)

総人口 3,900人
男 1,872人
女 2,028人
世帯数 1,046世帯

10月受付分

おくやみ申し上げます

木野田健二(宮本 65歳)
稲葉 ツセ(高根 78歳)
倉谷初三郎(阿弥陀川 68歳)

編集後記

問題、「今月号、村民祭の記事の中にアトラクションの写真がないのはどうしてでしょうか?」ハイ、僕がミスしたからです。「正解です」。出演者の皆さん、そして読者の皆さん本当にごめんなさい。カメラはオート機能で便利ですが、トラブルがあっても時にはカメラ自体が、何事も

ないごとく、ごく普通にシャッターがきれて行きます。撮影が終り、フィルム巻きのボタンを押してみる。音がない、まさか?、そつとふたを開ける。なんと入れたまさか状態で、フィルムを入れた時の状態そのまま、一枚も撮られていない。カメラに怒鳴る「このバカ! チョン!」……。バカチョン、今年一年ご苦労様、来年も宜しく。